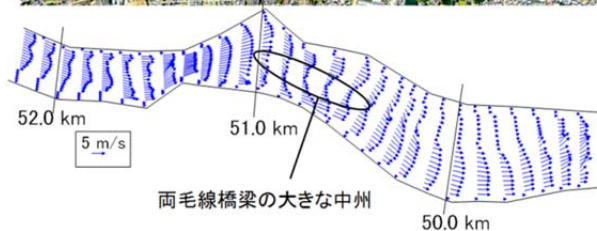


川のめぐみと 災いについて考える

私たちの暮らしにもたらす川の恩恵や洪水による災い。人間は川とのつながりをもった生活をしてきていますが、今日の社会ではその意識が希薄になってきました。講演では、河川環境の変化や洪水氾濫による災害についての話題を提供し、皆さんと共に、人と川とのかかわり、川とのつきあい方を考えてみたいと思います。



両毛線橋梁の大きな中州

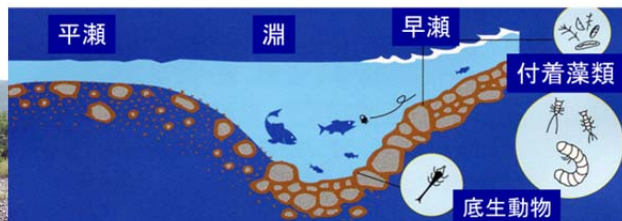


両毛線橋梁の大きな中州

平成10年9月の渡良瀬川洪水の数値解析結果(流速ベクトル)

私たちの身近にある河川の環境変化として、河川の中に植物が過剰に繁茂したり、魚の住みにくい川が生まれています。また、平成27年9月に起きた鬼怒川の洪水では、堤防決壊から甚大な被害が生まれました。河川の環境保全、水生生物の生息環境の改善と、洪水氾濫による災害の発生メカニズムとその対策について、これまで取り組んできた水工学の研究を中心に、平易な解説を試みます。そして、人と川とのかかわり、つきあい方をこの機会に考えてみましょう。

川の中が植物で覆われている姿



魚類の生息環境としての瀬と淵(ふち)

大学で行われている科学技術に関する教育や研究は、現代社会の基盤を支えているにもかかわらず、一般に難解で近寄りがたいと思われがちです。

本公開講座は、リラックスした雰囲気の中でお茶を飲みながら、群馬大学理工学部の教員や元教員の行っている教育や研究に関連した興味ある話を、気軽に聴いていただくのが目的です。内容は、中高生以上ならば誰でも理解できるように、わかり易くお話しします。大学の研究室で取り組んでいる最新の科学や技術を、より身近に感じていただければ幸いです。

講師：群馬大学 環境創生部門 教授 清水 義彦

日程：平成29年2月11日(土)

15時00分～16時30分(受付14時30分～)

場所：PLUS⁺ アンカー 桐生市本町6丁目382

<http://anchor-plus.com/> 地図は裏面をご覧ください。

※ 講習は無料ですが、カフェで必ずドリンクを1杯ご注文願います。

題目：『川のめぐみと災いについて考える』



※申込みは、FAX(裏面)又は、ホームページ(<http://www.gunma-u.ac.jp/koukai/>)から1月27日(金)までにお願ひします。
当日席に余裕のある場合は、申込み無しでも参加を受付けています。

(お問い合わせ先)

群馬大学研究推進部 産学連携推進課 産学・地域連携係 宮下

TEL 027-220-7517

群馬大学理工学部 庶務係広報担当 吉野、松添、飯塚

TEL 0277-30-1014, 1011, 1895



平成28年度群馬大学公開講座
「サイエンスカフェ in 桐生」は
これで終了になります。
また次年度をお楽しみに！

会場マップ

PLUS⁺ アンカー

群馬県桐生市本町 6 丁目 382



平成 28 年度 群馬大学公開講座

サイエンスカフェ in 桐生 申込書

平成 年 月 日

講 座 名 : 川のめぐみと災いについて考える

(フリガナ) 氏 名			性 別	男・女	年 齢	
住 所	〒					
電話番号			FAX 番号			
職 業			E メール アドレス			
今後、群馬大学公開講座に関わる案内の送付を希望されますか？ (『平成 29 年度群馬大学公開講座』冊子 等)					希望する・希望しない	

上記のとおり、群馬大学公開講座 「川のめぐみと災いについて考える」に申込みます。

FAX 送信先：群馬大学研究推進部産学連携推進課産学・地域連携係

申込先 FAX 番号：0 2 7 - 2 2 0 - 7 5 1 5

※ 上記、記入事項で得た受講者の個人情報、本学公開講座に係る事務以外には、使用いたしません。